

ウオダス 漁海況速報 No. 1715



発行日 平成 22 年 10 月 21 日 <http://www.aomori-itc.or.jp>

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊 10

10月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	⑫	13	14	15	16
17	18	19	20	⑳	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

◎平成22年度第3回日本海海況予報
対馬暖流域の表面水温は「かなり高め」、50m 深水温は「やや高め」で経過する。

小 泊 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	58隻 38,505.0kg
クロマグロ 延縄	46隻 2,650.0kg
ウスメバル 釣り	69隻 821.0kg

下 前 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	19隻 5,260.0kg
クロマグロ 延縄	9隻 592.4kg
ウスメバル 釣り	15隻 536.8kg

鯨ヶ沢 (10月11~19日)	
スルメイカ 底曳網	8隻 635.0kg
ヤリイカ 底曳網	5隻 56.2kg
マダイ 釣り	3隻 81.0kg
(913.6kg) 底曳網	8隻 829.0kg
刺網	3隻 3.6kg
ブリ 釣り	2隻 55.6kg
(57.6kg) 底建網	3隻 2.0kg
サケ 底建網	13隻 2,573.8kg
アブラツノザメ 底曳網	8隻 292.4kg

大 戸 瀬 (新深浦) (10月11~20日)	
マダイ 釣り	2隻 19.1kg
(65.8kg) 定置網	53隻 46.4kg
刺網	1隻 0.3kg
クロマグロ 定置網	6隻 69.5kg
ブリ 釣り	3隻 55.1kg
(227.5kg) 定置網	71隻 172.4kg
サバ類 定置網	1隻 1.0kg
サケ 定置網	178隻 10,867.5kg
(10,875.4kg) 刺網	2隻 7.9kg

深 浦 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	3隻 1,310.0kg
(2,650.0kg) 底曳網	22隻 1,340.0kg
ヤリイカ 底曳網	23隻 178.1kg
マダイ 釣り	1隻 0.8kg
(539.7kg) 延縄	1隻 5.2kg
定置網	9隻 10.0kg
底曳網	12隻 523.7kg
クロマグロ 釣り	5隻 63.8kg
(85.6kg) 定置網	2隻 21.8kg
ブリ 釣り	10隻 107.9kg
(515.2kg) 定置網	21隻 407.3kg
ウスメバル 釣り	22隻 233.4kg
(233.6kg) 底曳網	1隻 0.2kg
マダラ 釣り	7隻 317.8kg
(1,350.5kg) 底曳網	14隻 1,032.7kg
サケ 定置網	13隻 1,665.5kg
ハタハタ 底曳網	3隻 62.8kg

沢 辺 (新深浦) (10月11~20日)	
マダイ 底建網	2隻 2.6kg
(6.7kg) 刺網	3隻 4.1kg
ブリ 底建網	1隻 12.0kg

平 舘 (外ヶ浜) (10月11~20日)	
スルメイカ	316.5kg
マダイ	495.3kg
ブリ	710.9kg
サバ類	13.6kg

三 厩 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	10隻 7,200.0kg
クロマグロ 釣り	55隻 6,010.0kg
ブリ 釣り	1隻 355.0kg
サケ 定置網	2隻 55.0kg
アブラツノザメ 延縄	4隻 2,060.0kg

佐 井 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	2隻 110.0kg
(265.0kg) 底建網	1隻 155.0kg
マダイ 釣り	19隻 68.7kg
(107.4kg) 延縄	1隻 2.4kg
底建網	8隻 35.7kg
刺網	1隻 0.6kg
ブリ 釣り	1隻 27.1kg
(163.1kg) 底建網	5隻 136.0kg
サケ 定置網	2隻 44.6kg
(126.8kg) 底建網	8隻 82.2kg

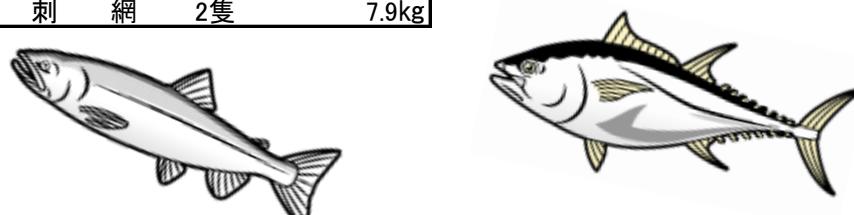
大 畑 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	158隻 25,355.0kg
(25,520.0kg) 定置網	2隻 165.0kg
ヤリイカ 定置網	12隻 15.5kg
(38.5kg) 底建網	12隻 23.0kg
マダイ 釣り	1隻 7.0kg
(21.3kg) 定置網	8隻 4.1kg
底建網	11隻 10.2kg
クロマグロ 延縄	4隻 415.9kg
ブリ 定置網	28隻 317.4kg
(324.8kg) 底建網	6隻 7.4kg
ウスメバル 釣り	1隻 4.5kg
サバ類 定置網	10隻 163.0kg
(186.9kg) 底建網	2隻 23.9kg
サケ 定置網	29隻 2,835.9kg

尻 労 (10月11~20日)	
ブリ 釣り	9隻 749.0kg
(8,076.0kg) 定置網	21隻 7,327.0kg
サケ 定置網	9隻 254.0kg
(283.0kg) 刺網	1隻 29.0kg

白 糠 (10月11~19日)	
スルメイカ 釣り	34隻 1,385.0kg
ヤリイカ 釣り	5隻 48.0kg
マダイ 定置網	12隻 8.6kg
ブリ 釣り	158隻 1,257.8kg
(3,428.4kg) 定置網	37隻 2,170.6kg
ウスメバル 釣り	66隻 43.5kg
マダラ 釣り	140隻 1,227.4kg
サケ 定置網	18隻 3,341.4kg

三 沢 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	219隻 47,510.0kg
ブリ 釣り	1隻 1.2kg
(2,793.8kg) 定置網	17隻 2,790.4kg
刺網	2隻 2.2kg
ウスメバル 釣り	5隻 145.0kg
マダラ 釣り	4隻 450.0kg
サバ類 定置網	8隻 809.4kg
サケ 定置網	15隻 12,841.2kg

八 戸 (10月11~20日)	
スルメイカ 釣り	351隻 134,068.0kg
ブリ まき網	15隻 382,347.0kg
サバ類 まき網	62隻 6,201,392.0kg
サケ 他 定置網	61隻 70,865.4kg



沿岸各地の水温

(10 月 16 ~ 20 日)

日本海 21℃台 津軽海峡 19～21℃台
陸奥湾 18～21℃台 太平洋 18～19℃台

今回は全ての地点で水温低下がみられ、平均前回差は-0.8度となりました。

前年と比べると日本海側、津軽海峡、陸奥湾及び太平洋側ではなはだ高めとなり、平均前年差は+2.3度となっています。

平年と比べると日本海側及び津軽海峡側ではなはだ高め、陸奥湾及び太平洋側でかなり高めとなり、平均前年差は+2.0度と高めの傾向が続いています。

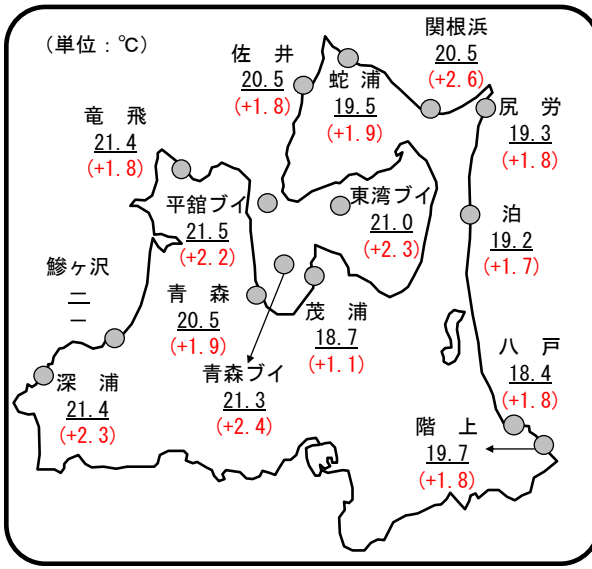


図 定地水温 (10月16～20日) 平均値 (平年差) プイ 1m

表 沿岸各地の水温 (10月16～20日) (単位:℃)

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深 浦	21.4	-0.0	+2.4	+2.3
	鱒ヶ沢	—	—	—	—
	平均	21.4	-0.0	+2.4	+2.3
津軽海峡	竜 飛	21.4	-0.8	+1.5	+1.8
	佐 井	20.5	-1.5	+2.8	+1.8
	蛇 浦	19.5	-1.3	+1.8	+1.9
	関根浜	20.5	-0.9	+3.1	+2.6
	平均	20.5	-1.1	+2.3	+2.0
陸奥湾	青 森	20.5	-1.1	+2.4	+1.9
	茂 浦	18.7	-2.1	+1.4	+1.1
	平館ブイ	21.5	-0.6	+3.2	+2.2
	青森ブイ	21.3	-0.5	+2.7	+2.4
	東湾ブイ	21.0	-0.5	+2.6	+2.3
	平均	20.6	-1.0	+2.5	+2.0
太平洋	尻 労	19.3	-0.5	+2.9	+1.8
	泊	19.2	-0.9	+2.1	+1.7
	八 戸	18.4	-0.9	+1.1	+1.8
	階 上	19.7	-0.2	+2.2	+1.8
	平均	19.2	-0.6	+2.1	+1.8
全体平均	20.2	-0.8	+2.3	+2.0	

※平成21年4月から鱒ヶ沢の観測位置が変わりました。
※平均の前年差には鱒ヶ沢は含まれません。

太平洋の海況 (10月14日～17日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は20℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて変わっていません。前年同期と比較すると1～2度高い水温となっています。

日本海の海況 (10月14日～17日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は22～23℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて変わっていません。これは前年同期と比較して3～4度も高い水温です。

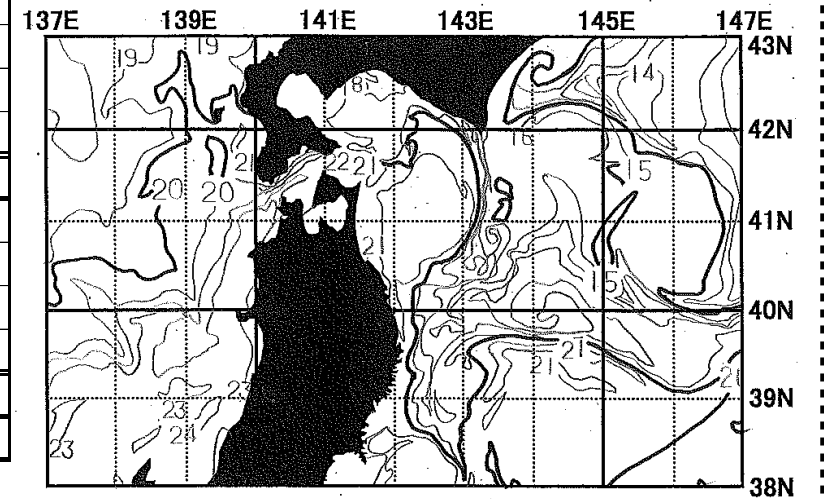
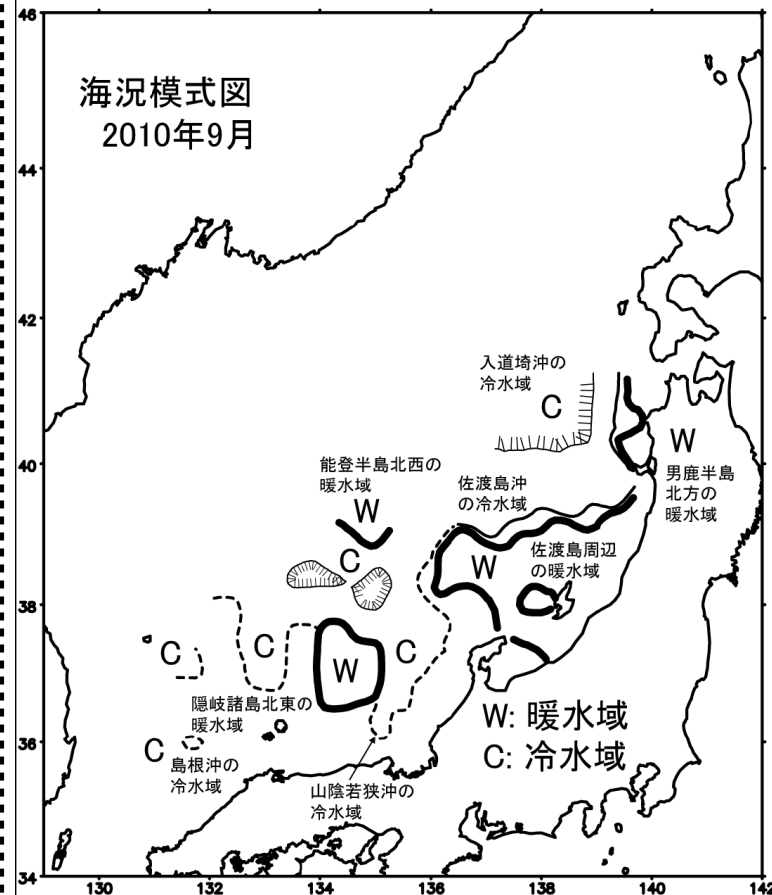


図 水温分布図 (平成22年10月14日～10月17日) 資料：(社)漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況速報(A)第58号 10月18日発行

海況模式図 2010年9月



●尻屋崎沖ブイの旬別平均水温 (単位:℃)

	1m層	前年差	5m層	前年差	10m層	前年差
10月第3半旬	20.9	+4.1	20.9	+4.2	20.9	+4.2
10月第4半旬	20.1	+3.1	20.2	+3.1	20.2	+3.1

◎平成22年度第3回日本海海況予報

水産関係機関が検討し(独)水産総合研究センター日本海区水産研究所がとりまとめた結果です。

1. 今後の見通し (2010年10月～12月)

- (1) 隠岐諸島北東の暖水域は、南東に移動して丹後半島に接近する。能登半島北西の暖水域は、東に移動して能登半島北方に分布する。佐渡島周辺の暖水域は、一部は男鹿半島南方に移動するとともに勢力を弱めて佐渡島北西に分布する。男鹿半島北方の暖水域は、勢力を維持する。
- (2) 島根沖の冷水域の張り出しは、弱い。山陰・若狭沖、佐渡島沖、入道埼沖の各冷水域の張り出しは、やや弱めで経過する。
- (3) 対馬暖流域の表面水温は、”かなり高め”で経過する。
- (4) 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも”やや高め”で経過する。